



アロマセラピー  
アドバイザー  
ふとん屋あや  
の眠りのメモ  
TEL3801-4725

初雪がチラッと舞ったかと思えば、小春日和と身体がなかなか休まりませんね。こんな時はゆつくりと湯船に浸かって、ぐつぐつと眠ることが一番簡単な健康法だと思います。ふとん屋だけに(笑)

申の年は赤い下着が有名ですが、亥(いのしし)年は健康と長寿を願って紫色のお布団を贈るといふのがあるそうです。いわれは色々あるそうです。その一つをご紹介します。

江戸時代、川越の城主の松平朝矩(ともり)が大病にかかった折、その子の直恒(なおつね)が紫のふとんに紫色の鉢巻きをさせて寝かしたところ、病はたちどころに治ったという伝承があります。紫のふとんの起こりは、これによって病気が治るといふところに起因しています。元々、紫は色があせやすく冷めやすいところから、熱が冷めやすい、病気が治ると考えられました。ここから、紫ふとんを子供から親に贈り長寿と無病息災を願う習わしとなったそうです。江戸時代の歌舞伎、有名な演目「助六」は紫の鉢巻きをしますね。

紫は活力があふれ元気がでる色と思われるいたそうです。あなたも紫色・パステルラベンダー色のお布団を送ってみてはいかがですか？

パステルカラーは神経を休め安眠効果が高いと言われています。ラベンダーのハーブティを飲みながらラベンダー色のお布団で休んだらきつとぐつぐつと眠れるかも。

健康は良い眠りから  
荒川区南千住8-12-5 ベルポルト東館1階

ふとんの店おかもと89  
営業時間 朝10時から夜7時 水曜定休



岡田生花店  
ベルポート汐入店  
営業10~19時  
水曜定休  
TEL・Fax3802-8716

寒さも一段と厳しくなりました。インフルエンザも流行しています。受験生の方は十分に注意して受験頑張ってください。

今月はバレンタインデーについてお話ししたいと思います。

2月14日はバレンタインデーです。バレンタインデーの起源はいくつもの説がありますが、広く知られているのは聖バレンタイン司教にまつわるものです。3世紀頃のローマ帝国は兵士たちの質と士気の低下を恐れて結婚を許可していませんでした。しかし、バレンタイン司教は密かに兵士たちの結婚を取りはからっていました。

しかし、この行為がローマ皇帝の知るところとなりバレンタイン司教は2月14日に処刑されました。司教の取り計らいで結ばれた兵士たちが2月14日を「愛の日」として感謝したのが始まりと言われています。

日本のバレンタインデーの始まりは1932年にモロゾフの創業者がこの日に贈り物をする欧米の習慣を紹介したのが始まりです。その後、お菓子メーカーの森永製菓が普及活動を展開し昭和50年代に全国に広まりました。日本では2月14日のバレンタインデーは日本のお菓子メーカーを中心に宣伝を行ったため、チョコレートと贈るといふ習慣が始まりました。チョコレートは主に贈るのは日本独自のものです。世界の国で一番多いのは花です。そのほかカードやケーキを贈るようです。

日本でもフラワーバレンタインという大切な人に花を贈ろうというキャンペーンを行っています。

大きな花束でなくバラ1本、ガーベラ1本で十分です。その人の琴を考えながらお花を選ぶとということが大切です。お花屋さんには色々種類を揃えていますので是非お花屋さん足を運んでみてください。

迷った時はスタッフの方に声をかけてください。きつといたアドバイスをしてくれますので。遠方の方にお花を贈る時は花キューピットでお届けすることも出来ます。

2月の定休日は6・13・20・27日です。

☆南千住警察署よりお知らせ

みんなですTOP!! 特殊詐欺

今年に入って南千住警察署に通報があった特殊詐欺の手法を紹介します。

① オレオレ詐欺

孫や甥などの親族や、警察官を騙る手口です。この手口が最も多く、まずは家族や親族に電話を掛け、相談しましょう。

② 架空請求のハガキ

「総合消費料金未納分訴訟最終通知書」が送られてきています。このようなハガキは詐欺です。絶対に記載の電話番号に電話をしないでください。

③ 還付金詐欺

区役所を騙り、「医療費の還付金の封筒を以前に送った。締切りが過ぎています。返信がない」なんて電話は詐欺です。お金が還ってくるどころか、逆に騙し取られてしまいます。

新たな詐欺の手口に要注意!!

神奈川県下で、全国銀行協会を装い、改元に伴いキャッシュカードを交換するなどとして切手付の返信用封筒入りの封書を送り付け、銀行名や口座番号、暗証番号などを記載して、カードと一緒に2日以内に返送するよう要求しています。

これは詐欺です。全国銀行協会は暗証番号を聞いたり、キャッシュカードを預かったりすることは一切ありません。

詐欺の被害に遭わないために

- ・まずは身近な人に話をする
- ・留守電に設定し、電話に出ない
- ・改元に関する手紙や電話は詐欺を疑う
- ・カードや通帳は誰にも渡さない
- ・暗証番号は絶対に教えない
- ・不審なメールや郵便物、電話があったら迷わず110番通報してください。

南千住警察署 TEL 38005(5)0110

荒川消防署からのお知らせ

◎火災から尊い命を守ろう!

3月1日〜3月7日は春の火災予防運動 火災による死者が急増

東京消防庁管内では、1月1日から1月31日までに住宅火災による死者が19名発生し、昨年の同時期と比較すると8名増加しています。(東京消防庁防災安全課調べ) 速報値 荒川区内においても、1名の方が火災により亡くなっています。

空気が乾燥し、火災が発生しやすくなっています。「火災を防ぐポイント」を確認して尊い命を守りましょう。

火災を防ぐポイント

たばこ

- 寝たばこは絶対にしない
- 吸殻は水で完全に消してから捨てる
- 吸殻の投げ捨て・ポイ捨てをしない
- ストーブ
- 周囲に燃えやすいものを置かない
- 外出時、就寝時は必ず消す
- 石油ストーブ等は必ず消してから給油する
- ロウソク
- 離れるときは必ず火を消す
- 周囲には燃えやすいものを置かない
- こんろ
- 調理中に離れない
- 周囲に燃えやすいものを置かない
- 防災製品のエプロンやアームカバーを使用する

荒川消防署 TEL 38006(6)0119